

区民により添うやさしい中野

活動レポート 5号

令和7年(2025年)新春号

発行：中野区議会自由民主党議員団・東京都中野区中野四丁目11番19号10階

ごあいさつ

令和7年が始まりました。昨年は、2年目となり、初めて年間を通じて議員活動をさせていただきました。多くの区民の皆様が関心を寄せておられますサンプラザ建て替え問題については、私もしっかりと区に対して、区民皆さまのご負担が増えないよう訴えていきます。また、子ども達の居場所につきましても、児童館モデル事業の実施や、常設プレーパークの設置に向けた施行的実施などが進められている一方で、いじめ・不登校児童生徒は全国的に増えており、中野区も増加傾向にあります。今後も全ての子ども達が安心して過ごせる居場所作りを目指してまいります。本年も区民皆様にとって素晴らしい年になることをご祈念申し上げます。

東中野の区有施設について

昨年、旧東中野図書館跡地の暫定利用を提案しましたが、現在も未利用のままです。新たな施設を建設する場合、周辺道路が狭く交通量が多いため安全面の懸念があります。地域住民からは、公園や広場としての活用を希望する声がありますので、防災広場等としての利用を区に提案しました。

また、東京都立中野特別支援学校が令和7年

4月に旧中野区立第三中学校跡地に移転することに伴い、通学時にバスが12台通行することになるので、通学路の安全対策について懸念があります。近隣には幼稚園もあるため、誘導員や警備員の配置を区に求めました。

また、旧三中跡地については避難場所としての利用を含め、地域住民の声を反映した施設建設を検討するように引き続き区に訴えていきます。



旧東中野図書館跡地



東京都立中野特別支援学校（旧三中跡地）

8050 問題について

【8050 問題】は、80代の親が、ひきこもり状態の50代の子どもを支えることによる負担と孤立を指します。この問題が長期化すると【9060 問題】に発展する可能性があります。

また、ひきこもりの要因はライフステージにより異なり、切れ目のない支援が求められます。国の調査では、不登校児童生徒がひきこもりになるケースが約18.3%であり、中野区でも支援が遅れると【8050 問題】へ発展する可能性があります。現在のひきこもり支援施策と実態調査の実施状況について、中野区へ対応を求め、40歳以上への孤立孤独支援拡充や地域連携による普及啓発、家族向け相談体制の充実も区に訴えていきます。



虐待について

毎年11月は【児童虐待防止推進月間】、【女性に対する暴力をなくす運動】期間など、普及啓発事業を行っておりますが、高齢者虐待については、そのような普及啓発活動が行われていません。高齢者虐待は増加しており、令和4年度の国の調査では相談・通報件数が38,291件、虐待判断件数が16,669件に達しています。

中野区でも通報件数が増加傾向にあります。今後、高齢者人口の増加に伴い、高齢者虐待の被害者も増える可能性が高いです。高齢者虐待防止にも防止推進週間や月間を設けて周知活動を行うべきと提案しました。

また、未然防止のためには、若い世代や無関心層を含めた区民全体でのネットワーク構築が求められますし、大学との連携による普及啓発活動など、行政や関係機関、地域が連携して虐待防止に努めていくよう区に訴えていきます。

去年はたくさんの方に支えて頂きました。



2024年は1月1日朝から駅前清掃でスタートしました。



駅前にて能登半島募金



地元町会の餅つきに参加



中野坂上での朝のご挨拶



母子家庭センターへの視察



新庁舎にて初めての一般質問



地元盆踊りに参加



地元のお祭りに参加



幼稚園の卓球大会に参加



大晦日（氷川神社除夜祭）

自民党 山内あきひろ

プロフィール

昭和53年(1978年)10月31日 中野区生まれ
宝仙学園幼稚園、中野区立立谷小学校、中野区立第三中学校(現 中野東中学校) 関東第一高等学校
10代の頃より芸能事務所に所属。俳優としてCM、舞台、映画、ドラマ等で活躍
認知症祖父母の在宅介護・子育てのダブルケアラー経験者 認知症サポーターリーダー
所属委員会/子ども文教委員会(副委員長)、中野駅周辺整備・西武新宿線沿線まちづくり調査特別委員会

WebSite

